



給食だより 12月

今年も残すところ早1か月となりました。まだまだ気温が下がってくる季節です。生活リズムを整え、バランスの良い食事をし、体調を崩さないような体作りを心がけましょう。

○「年越しそば」は何故食べるの？

日本の行事では、縁起が良いとされているものやその時期の旬のものを食べる習慣があります。年越しにそばを食べる風習は江戸時代中期頃からとされていて、年越しにそばを食べる意味があります。3つ紹介しますが、他にもあるので気になる人は調べてみて下さいね。



- 1 そばは長く伸びるので、寿命を延ばし、家の運を延ばすという願いを込めている。
- 2 そばは切れやすいので、1年の苦労や悪い出来事などをさっぱり断ち切って新年を迎える。
- 3 金銀細工師が、散らばった金粉を集める時にそば粉を使っていたことから、金運を呼び込む。

また、1年の苦労や悪い出来事から断ち切るという意味では翌年に持ち越さずに、除夜の鐘がなるまでには食べた方が良くとされています。

○リクエスト給食のアンケート結果

小学生から9年間続いた給食も、3年生はあと少しで終わりを迎えます。そこで、3年生にアンケートを取り、人気だった給食の献立を3学期に出すこととなりました。アンケート協力ありがとうございました。結果は以下の通りです。

No.1

お米のタルト

◎1月に3位、2月に2位、3月に1位のものを出します。その他アンケートに書いてくれていた献立も、1月から3月の間に出せたらと思っていますので、楽しみにしてください。

No.2

きなこ揚げパン

No.3

鳴門わかめごはん

アンケートの給食の思い出等を書く欄には、パンが美味しかったとたくさん書いてくれました。朝早くから手作りしてくれている人がいるからこそ、あの美味しさが味わえます。とてもありがたいですね。他には、おしゃべりしながら食べた給食が懐かしいという意見もありました。「供食」という言葉があるように、どこで誰と食べたかということも美味しさの1つです。早く賑やかなご飯タイムを過ごせるようになると良いですね。